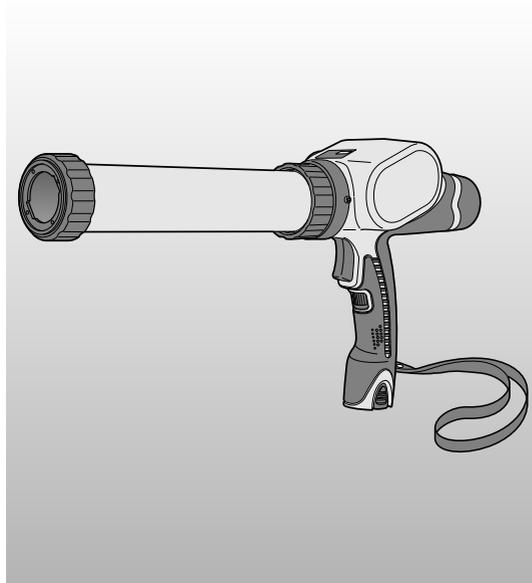


取扱説明書

充電 シーリングガン<プロ用>

品番 EZ3610LA1J
EZ3610X



このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」(2～5ページ)を必ずお読みください。
- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

もくじ

安全上のご注意.....	2～5	ご使用前に
各部のなまえとはたらき.....	6	
・付属品・別売品.....	7	
充電する.....	8	使いかた
準備.....	10	
・シーリング材の前処理.....	10	
・シーリング材の取り付け.....	11	
作業.....	12	
使いこなし.....	13	
作業終了.....	13	
お手入れ・保管.....	14	お手入れ・保管
電池パックについて.....	14	お知らせ
能力／仕様／ ご愛用者登録について.....	15	
故障かな?と思ったとき.....	16～17	点検方法
保証とアフターサービス.....	18	
保証書.....	裏表紙	

安全上のご注意 必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

 危険	「死亡や重傷を負うおそれ大きい内容」です。
 警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
 注意	「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)

 してはいけない内容です。
 実行しなければならない内容です。

危険

 禁止	<p>当社充電工具(本体・電池パック・充電器)は、液漏れ、発熱、発煙、発火、破裂を未然に防ぐため、下記のような取り扱いはしないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●作業中に切りくずやほこりが電池パックに降りかかるようにしない。 ●保管時、電池パックは切りくず、ほこりを落とし、工具ケース収納時は金属(ねじ、釘など)とは一緒にしない。 ●当社製商品以外で使用しない。 ●分解、修理、改造をしない。 ●水に浸かるような使用をしない。 ●電池パックは、火への投入、加熱をしない。 ●電池パックに釘を刺したり、過度な衝撃・外力を与えたりしない。 ●電池パックの端子部を金属などで接触させない。 ●電池パックを火のそばや炎天下など高温の場所で充電・使用・放置をしない。 ●劣化した電池パックは使用しない。 ●腐食性のガスのある場所で使用しない。 <p>発熱・発煙・発火・破裂のおそれがあります。 濡れた場合は、すぐに使用を中止してください。</p>
	●電池パックは専用充電器以外では充電しない。 電池の液漏れ、発熱、破裂のおそれがあります。
 必ず守る	●本体または充電器からはずした後は、電池パックにパックカバーを必ず取り付ける。 取り付けないと電池端子が短絡して発火のおそれがあります。
	●作業を中断するときや使用していないときは速度調整ダイヤルをロックの位置にする。 ●シーリング剤や付属品の交換時、本体保管時は必ず速度調整ダイヤルをロックの位置にし、電池パックを本体からはずす。 守らないと不意に動作して事故になるおそれがあります。

警告

 必ず守る	●電池の液が漏れたときは、素手で液をさわらず、以下の処置をする。 ・液が目に入ったときは、失明のおそれがあります。目をこすらずに、すぐにきれいな水で洗ったあと、医師にご相談ください。 ・液が体や衣服に付くと、皮膚の炎症やけがの原因になるので、きれいな水で十分洗い流したあと、医師にご相談ください。 ・液漏れした電池パックは、使用を中止し、火に近づけないようにしてください。すぐに販売店にご相談ください。
	●電源プラグは根元まで確実に差し込む。 差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。 傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。
	●電源プラグのほこり等は定期的にとる。 プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり火災の原因になります。 電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。
	●充電中に充電器から異音や異常な発熱、異臭を感じたらすぐにコンセントから電源プラグを抜き、電池パックをはずし、お買い求めの販売店へ点検・修理を依頼する。 ●定期的に充電器の風穴にほこりがつまっていないか、また冷却ファンが付いているものについては、充電中に回転していることを点検する。 そのまま充電を続けると発煙、発火、破裂のおそれがあります。
	●作業する場所は十分に明るくする。 暗く視界が悪いと事故やけがの原因になります。
	●指定の付属品やアタッチメントを使用する。 守らないとけがをするおそれがあります。
 禁止	●充電器の風穴から出る熱風を直接肌に当てない。 ●作業直後は電池端子に触れない。 高温になっており、やけどをするおそれがあります。
	●コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、交流100V以外での使用はしない。 たこ足配線等で、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。
	●電源コード・プラグを破損するようなことはしない。(傷つけたり、破損させたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたり、挟み込んだり、束ねたりしない) 傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。 コードやプラグは定期的に点検し、破損している場合は販売店にご相談ください。
●換気のない場所で充電しない。 ●充電中、電池パックや充電器を布などで覆わない。 ●直流電源やエンジン発電機・変圧器で充電器を使用しない。 ●可燃性の液体やガスのある場所で、使用したり充電したりしない。 発熱・発煙・発火・破裂のおそれがあります。	

ご使用前に

警告

	<ul style="list-style-type: none"> ● 本体や電池パックから発煙したときは、煙を吸い込まない。身体に害を及ぼすおそれがあります。 ● 充電器の風穴をふさがない。やけどをしたり異常加熱により、発火するおそれがあります。
	<ul style="list-style-type: none"> ● 改造はしない。また、分解したり修理をしない。火災・感電・けがのおそれがあります。 ・修理はお買い上げの販売店または、当社ご相談窓口にご相談ください。
	<ul style="list-style-type: none"> ● 雨中や湿ったまたはぬれた場所で、使用したり充電したりしない。感電や発煙のおそれがあります。
	<ul style="list-style-type: none"> ● ぬれた手で電源プラグをコンセントから抜き差ししない。感電のおそれがあります。
	<ul style="list-style-type: none"> ● 使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く。守らないと絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。

注意

	<ul style="list-style-type: none"> ● 指定された用途以外に使用しない。けがをするおそれがあります。 ● 本体を、50℃以上になる場所に保管しない。動作異常のおそれがあります。 ● モーターがロックするような無理な使いかたはしない。発煙、発火のおそれがあります。 ● 無理な姿勢で作業をしない。転倒してけがをするおそれがあります。常に足元をしっかりとらせ、バランスを保つようにしてください。
--	--

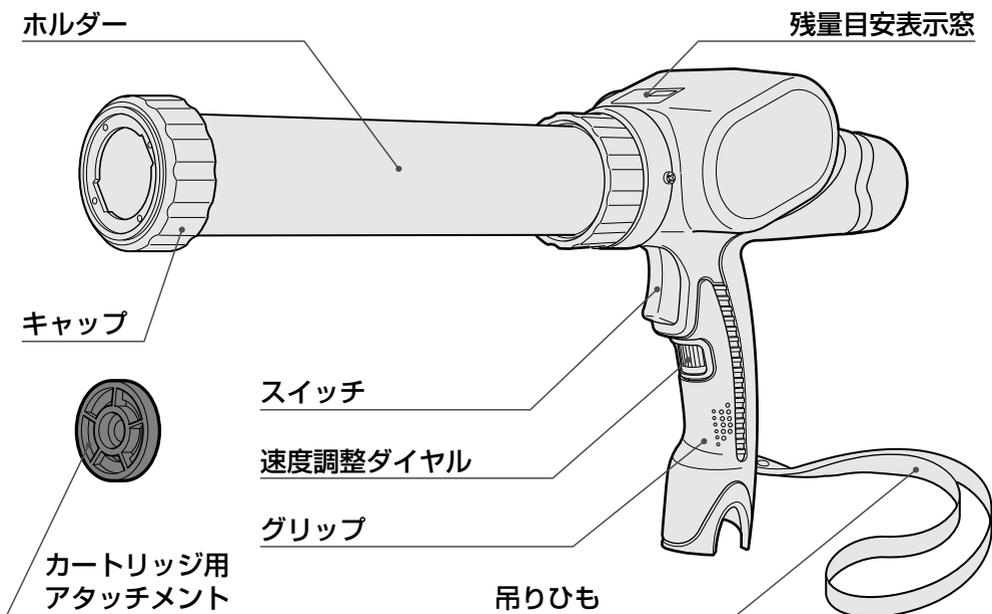
注意

	<ul style="list-style-type: none"> ● 疲れている場合は使用しない。事故やけがのおそれがあります。 ● 子供の手の届くところに置かない。事故やトラブルのおそれがあります。 ● 子供など作業員以外を作業場に近づけたり、充電工具や充電器に触れさせたりしない。けがのおそれがあります。 ● 本体や電池パックに油など異物がついた状態で使用しない。本体や電池パックが落下して事故になるおそれがあります。また、内部に油などの異物が入ると、発熱・発火・破裂のおそれがあります。
	<ul style="list-style-type: none"> ● 本体落下防止のため、吊りひもに手を通して使用する。守らないと本体落下による事故のおそれがあります。 ● 電源プラグを抜くときは、コードを持たずに必ず電源プラグを持って抜く。コードを持って抜くと感電・ショートの原因になります。 ● 使用前に、本体、電池パック、充電器およびシーリング材やその他の部品が損傷がなく正常に作動することを確認する。守らないと破損などによりけがをするおそれがあります。 ● 作業する場所はきれいに保つ。散らかった場所や作業台は、事故の原因になります。 ● 取り扱いや作業の方法、周りの状況などに十分注意し、常識を働かせて作業する。守らないと事故やけがのおそれがあります。 ● 屋外で充電する場合は、キャブタイヤコード、またはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用する。守らないとケーブルが破損して発火、発煙のおそれがあります。使用前にコードの破損が無い点検してから使用してください。 ● 本体が熱くなったら作業を中断し、温度が下がってから使用する。守らないとやけどをするおそれがあります。複数の電池パックにわたる連続作業はしないでください。 ● シーリング材や付属品は取扱説明書に従い確実に取り付け。確実に取り付けないと、はずれてけがをするおそれがあります。 ● 髪や衣服、アクセサリーなどが巻き込まれないような服装で作業する。守らないと回転部に巻き込まれ、けがをするおそれがあります。長い髪は、帽子やヘアカバーで覆うなどし、だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は着用しないでください。 ● 屋外での作業の場合には、滑り止めのついた履物を使用する。守らないと滑ってけがの原因になります。 ● 高所作業のときは下に人がいないことをよく確かめる。材料や本体などの落下による事故のおそれがあります。

ご使用前に

各部のなまえとはたらき

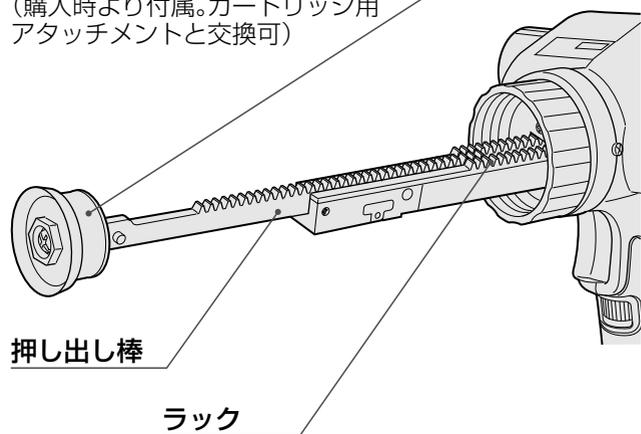
本体



<ホルダーをはずした状態>

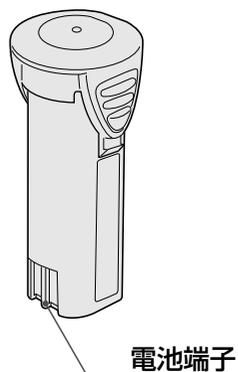
ソーセージ用アタッチメント

(購入時より付属。カートリッジ用アタッチメントと交換可)



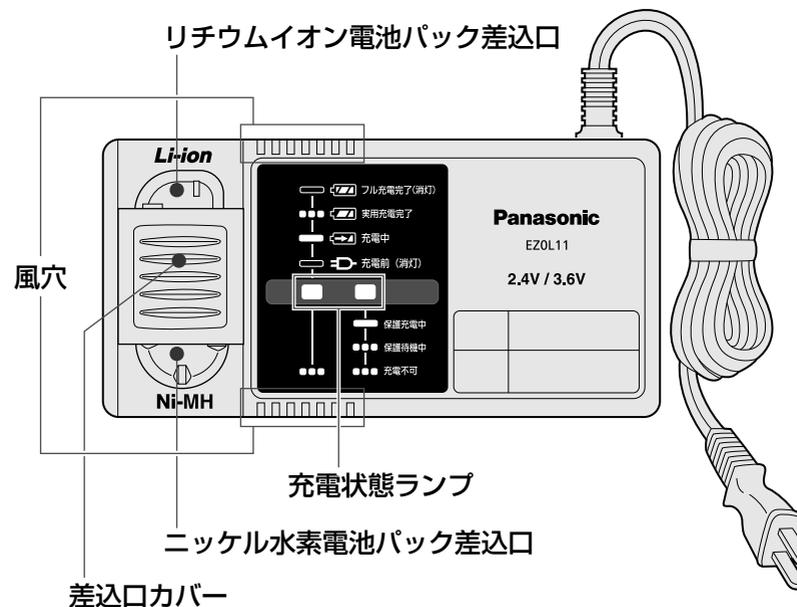
電池パック

(EZ3610Xには付属していません)

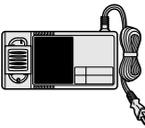


充電器

(EZ3610Xには付属していません) P8参照



付属品・別売品

商品	付属品		別売品の有無
	EZ3610LA1J	EZ3610X	
充電器 	○	—	○ EZOL11 EZOL21
電池パック 	○	—	○ EZ9L10
ソーセージ用アタッチメント 	○	○	○ EZ3610L3687 (※)
カートリッジ用アタッチメント 	○	○	○ EZ3610L3717 (※)

※補修用部品としてお買い求めできます。

使用前に

使用前に

充電する

充電の前に

充電器は0~40℃の場所に設置し、充電する場所の温度に近い電池パック(充電する場所との温度差が15℃以内)を充電してください。

電池パックの温度が0℃以下または充電する場所との温度差が大きい場合は、十分に充電できていない場合があります。その場所で1時間以上放置してから充電してください。

お願い

- 電池パックを2パック連続で充電したときは充電を約30分休止し、充電器の温度が下がってから充電してください。
- 連続充電するときは、約5秒ほど間をあけてから次の電池パックを差し込んでください。

お知らせ

- 電源プラグを抜いた後も充電状態ランプが約10秒点灯している場合がありますが、故障ではありません。
- 2種類の電池パックを同時に充電することは、できません。

リチウムイオン電池パックの充電のしかた(電池パック:EZ9L10の場合)

1 コンセントに電源プラグを差し込む

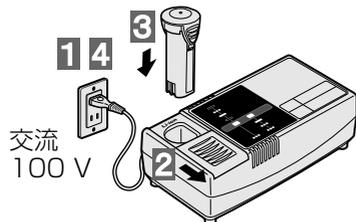
- 充電状態ランプ▶消灯のまま

2 リチウムイオン電池パックを差し込めるように差込口カバーをスライドさせる

- カバーがしっかり固定されているか確認してください。

3 電池パックを底に当たるまで差し込む

- 充電状態ランプ▶充電状態を表示(フル充電完了になると消灯)
- 電池パックを差し込んだとき、ランプがすぐに消灯する場合は、電池パックがフル充電状態であることを示します。



実用充電とフル充電について

実用充電:フル充電の約80%以上の充電が完了した状態。急速に充電します。

フル充電:実用充電完了の後も、充電を続けると電流を下げて電池の能力一杯までゆっくり充電します。

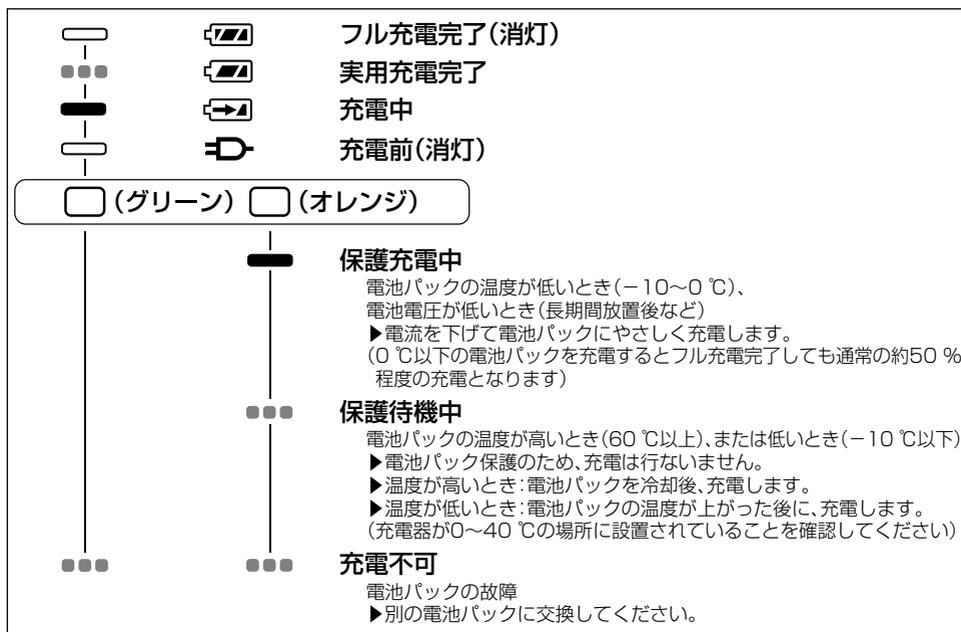
- 充電時間は **P15参照**

4 充電後は、電池パックをはずし、電源プラグをコンセントから抜く

- お買い上げ時はフル充電されていません。ご使用前に必ず充電してください。

充電状態ランプの見かた P7参照

● 点灯 ●●● 点滅 ○ 消灯



準備(シーリング材の前処理)

準備中・作業後のご注意

警告

- 作業を中断するときや使用していないときは速度調整ダイヤルをロックの位置にする。
 - シーリング剤や付属品の交換時、本体保管時は必ず速度調整ダイヤルをロックの位置にし、電池パックを本体からはずす。
- 守らないと不意に動作して事故になるおそれがあります。

作業中のご注意

注意

- 本体落下防止のため、吊りひもに手を通して使用する。
- また、高所作業の時は下に人がいないことを確かめる。
- 本体落下による事故のおそれがあります。

- 本体を雨や水のかかるところで使用しないでください。故障の原因になります。
- 本体が熱くなったら作業を中断し、十分放熱させてからご使用ください。
- 高圧線の近くなど、電磁波の多いところでは誤動作をおこす可能性があります。誤動作がおきた場合は、電池パックを取りはずして再度取り付けてください。

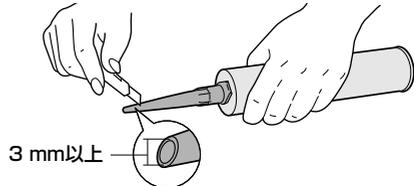
- シーリング材は、カートリッジタイプとソーセージタイプの両方が使用できます。
- ★シーリング材は、外径50 mm以下、内径42 mm以上、容量400 ml以下のシーリング材が使用できます。



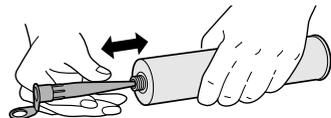
注)エコカートリッジ、パール缶、二液混合タイプは使用できません。

1 シーリング材先端のノズル部を斜めにカットする

- ノズル切断径は3 mm以上になるようにしてください。(ただし、目地中に合うように)

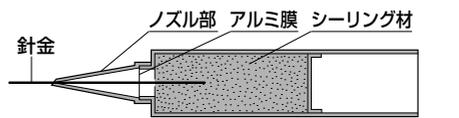
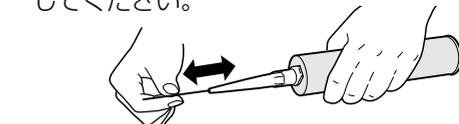


2 シーリング材の先端を開封する



使用中のシーリング材再使用の場合

- 必ず針金等で固まっている部分を除去してください。

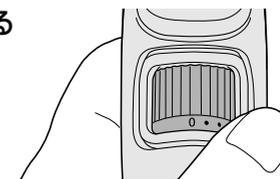


カートリッジタイプシーリング材

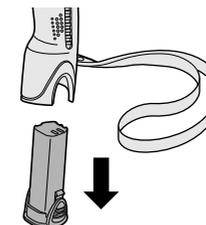
- シーリング材容器に傷をつけないように注意してください。

準備(シーリング材の取り付け)

1 速度調整ダイヤルを0にしてロックする

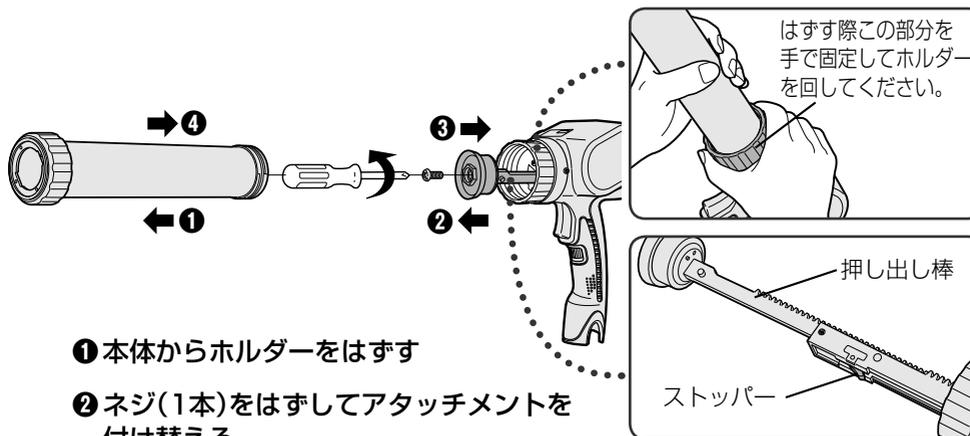


2 電池パックをはずす



3 アタッチメントを選ぶ

シーリング材を最後まで使い切るためのシーリングタイプ別アタッチメントの付け替えについて



- 1 本体からホルダーをはずす
- 2 ネジ(1本)をはずしてアタッチメントを付け替える

材料	対応アタッチメント
カートリッジタイプ	カートリッジ用アタッチメント
ソーセージタイプ	ソーセージ用アタッチメント

- 3 押し出し棒を手で押し込む
※ストッパーはさわらないでください。残量目安表示が正しく表示されなくなります。
- 4 ホルダーを本体に取り付ける

使いかた

使いかた

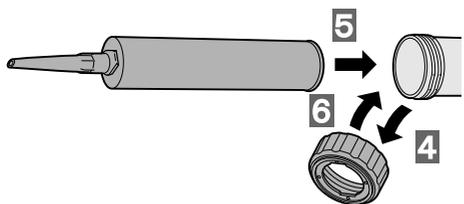
準備(つづき)

4 キャップをはずす

5 ホルダーの中にカートリッジを入れる

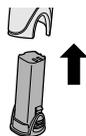
※シーリング材のノズルを必ず付けてください。
※押し出し棒が押し込まれているか確認してください。

6 キャップを締める



作業

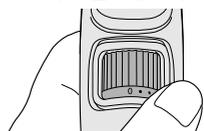
1 電池パックを取り付ける



2 速度調整ダイヤルを回し、押し出しスピードを調整する

※速いスピードのときはシーリング材の飛び出しに注意してください。
※ロック機能のため、1から0への調整はダイヤルが固くなっています。

ロック 遅い ← → 速い
0 1 2 3 4 5

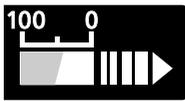


3 スイッチを入れる

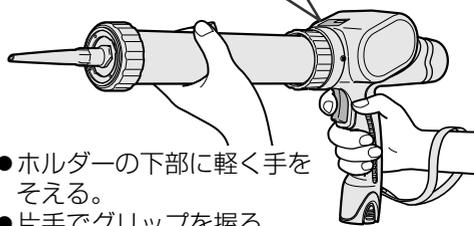
シーリング材の残量目安について

- 残量目安表示窓の白く見える部分がシーリング材の残量を表します。表示窓が全て赤色に変わると終了です。

残量目安表示窓



- ホルダーの下部に軽く手をそえる。
- 片手でグリップを握る。



リチウムイオン電池パックの使用温度範囲は0℃～40℃です。寒冷地などで0℃以下に冷えた電池パックをそのまま使うと、本体が正常に動作しない場合があります。このときはご使用前に電池パックの温度を上げるために10℃以上の場所に1時間以上放置し、電池パックの温度が上がったあとで使用してください。

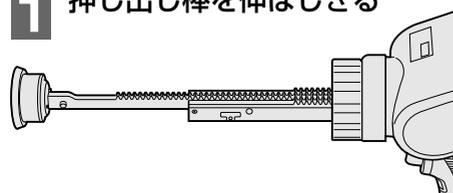
使いこなし

- 押し出し棒停止後、スイッチを入れないでください。(故障の原因)
- 固いシーリング材は、押し出しスピードを速くしてください。または、ノズル切断径を大きくしてください。
※スピードを速くしてもシーリング材が冷えているときは、出にくい場合があります。シーリング材を常温まで温めてからご使用ください。

残量目安表示がずれた場合の直し方

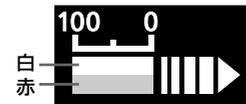
- ストッパーにさわると、押し出し棒の止め位置がずれて、押し出し棒が戻ってしまいます。この状態で押し出し棒を奥まで押し込むと、白の表示が途中で止まってしまいますので以下の方法で直してください。

1 押し出し棒を伸ばしきる

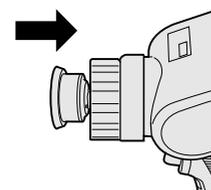


- スイッチを押して最後まで伸ばした後、カチッという音がするまで手で引き出してください。

2 下半分赤色、上半分白色になるまでスイッチを押し続ける



3 スイッチをはなして、手で押し出し棒を奥まで押し込む



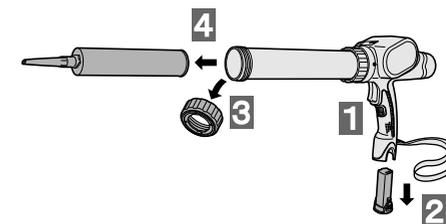
作業終了

1 速度調整ダイヤルを0にしてロックする

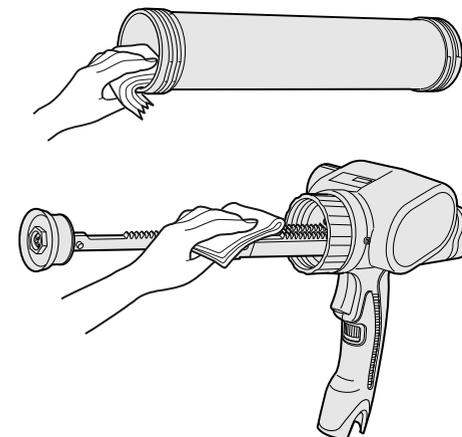
2 電池パックをはずす

3 キャップをはずす

4 シーリング材を抜く



5 ホルダー・押し出し棒についたシーリング材をふき取る



使いかた

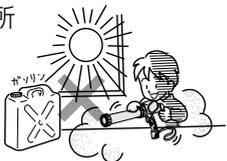
使いかた

お手入れ・保管

お手入れのしかた

以下の条件を避けて保管する

- 車中などの高温場所
- 直射日光のあたる場所
- 水や湿気などの多い場所
- ゴミやほこりの多い場所
- 子供の手の届く場所
- ガソリンなどの引火物がある場所



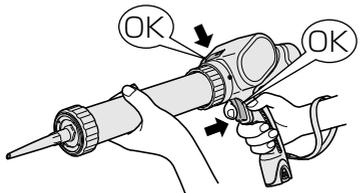
やわらかい布でふく

ぬれた布やシンナー、アルコール、ベンジンなど揮発性のものは使用しない。
(変色・変形・割れの原因)



定期点検の実施

定期的に点検・掃除をしてください。



電池パック差込口内部のゴミを取り除く

- ①電源プラグをコンセントから抜く
- ②電池パック差込口内部のゴミを取り除く
・内部の端子を変形させないように注意してください。

電池パックについて

⚠危険

- 当社充電工具専用の充電式電池パック以外を使わない。
改造した電池パック(分解して内蔵部品を交換した電池パックを含む)も使用しない。
- 電池パックは、火への投入、加熱をしない。
発熱・発火・破裂のおそれがあります。

長持ちさせるために

- リチウムイオン電池パックは使用後、**充電せずに保管**してください。
- 熱くなった電池パックは、十分放熱させてから充電してください。
- 端子部に異物が付着している場合は、取り除いてください。

電池パックの寿命

寿命の目安/処置

フル充電しても初期の半分程度の作業しかできないときは製品寿命です。
当社充電工具専用の電池パックをお買い求めください。当社指定以外の電池パックを使用された場合の事故・故障については、一切の責任を負いかねます。

ご注意

電池パックの中の蓄電池のみを交換したリサイクル修理品の電池パックは使用しないでください。異常な発熱、発火、破損、事故や故障等のおそれがあります。

リチウムイオン電池リサイクルについて

この製品に使用しているリチウムイオン電池は、リサイクル可能な貴重な資源です。ご使用済み電池パックを廃棄の際は、お買い求めの販売店へお返しください。(電池パックは短絡防止のため、必ず端子部に絶縁テープを貼ってください。)



本製品の使用電池

- 名称:密閉型リチウムイオン蓄電池
- 公称電圧:3.6 V
- 数量:1本

能力 / 仕様 / ご愛用者登録について

能力

<1回のフル充電による使用能力>

- EZ9L10使用時/周囲温度20℃
- 数値は目安です。電池パック性能の経時変化、シーリング材の材質、ノズル切断径、温度、押し出しスピードなどにより変わります。

ノズル切断径 材質	φ8 mm			φ5 mm		
	スピード 高速5	中速3	低速1	高速5	中速3	低速1
アクリル系	約60本	約60本	約30本	約50本	約50本	約20本
シリコン系	約65本	約60本	約35本	約50本	約40本	約25本
ウレタン系	約30本	約25本	約15本	約30本	約25本	約15本

- 冬期には温度が低くなりますので使用能力は上表より少なくなります。

仕様

本体

モータ電圧	DC3.6 V
押出力	2.5 KN(250 kgf)
質量(重量)	約2.15 kg(EZ9L10装着時)
大きさ(概略寸法)	長さ 高さ 幅 501×259×142(mm) ※電池パック最大幅39(mm)

充電器

電源	AC100 V 50/60 Hz
消費電力	約30 W
質量(重量)	約590 g

※充電時間は目安です。周囲温度や電池パックの状態により異なります。

充電可能な電池パック	電池パック		リチウムイオン電池
	電池電圧	3.6 V	EZ9L10
	充電時間	実用:約15分・フル:約30分	

※ニッケル水素電池パック(EZ9221)も充電できますが、本体には使用できませんのでご注意ください。

パナソニックの会員サイト「**CLUB Panasonic**」で「**ご愛用者登録**」をしてください

お宅の家電情報をまとめて登録管理! エンジョイポイントをためてプレゼントに応募!

PC <http://club.panasonic.jp/>

携帯 <http://mobile.club.panasonic.jp/>



※ご愛用者登録には、CLUB Panasonic 会員への登録が必要です。
※登録時は、商品の品番を事前にご確認ください。
※このサービスは WEB 限定のサービスです。

ご愛用者登録用の製造番号について

製造番号の欄には、次の6桁の数字を入力してください。

432513

- ※上記の製造番号は、今回ご購入の製品のみご利用できます。
- ※他の製品をご登録の場合、WEB サイトをご参照ください。

お知らせ

お手入れ・保管

お知らせ

下記の点検と処置をお願いします。

処置後なお異常がある場合は、ただちに使用を中止してください。
保証書と、本体・充電器・電池パックをお買い上げの販売店へご持参ください。
(詳しくはP.18をご覧ください)

症状	考えられる原因	処置
動かない。または動いてもすぐ止まる。	電池パックを充電していない。	充電する。 P8参照
	電池パックと本体の接点部にゴミが付着している。	ゴミを取り除く。
フル充電しているのにシーリング材が出ない。	温度が低い場所(0℃以下)で保管した電池パックを使用した。	再度充電し、充電完了後に使用する。
フル充電してもシーリング材の本数が少ない。	電池パックの寿命。	新しい電池パックを購入する。 P7参照
	冷えた電池パック(0℃以下)を暖かい場所で充電した。	電池パックを10℃以上の場所に1時間以上放置し、電池パックの温度が上がってから再度充電する。
シーリング材が出せない。	電池パックの寿命。	新しい電池パックを購入する。 P7参照
	電池パックの残量が少なくなった。	充電する。 P8参照
	電池パックを2か月以上放置していた／または購入したばかりである。	シーリング材を常温に戻してやわらかくしてから使用する。
低温に放置していた。	シーリング材を常温に戻してやわらかくしてから使用する。	
スイッチONでモーターが止まる。	カートリッジがからになっている。	新しいカートリッジと交換する。 P10~11参照
作業中にカチカチと音が出る。	押し出し棒のラックがバネを乗り越える音です。	故障ではありません。

作業時

症状	考えられる原因	処置
充電中、テレビ・ラジオに雑音が入る。	高周波で制御しているため。	テレビ・ラジオから離して別のコンセントで充電してください。
充電中に保護待機中の状態になる。(オレンジ色のランプが点滅)	電池パックの温度が60℃以上になっている。	周囲温度が0~40℃の場所で充電する。0~40℃の場所で充電している場合は、そのまま充電を続けてください。電池パックの温度が充電に適した温度になると自動的に充電を開始します。
	電池パックの温度が-10℃以下になっている。	
フル充電完了すると充電状態ランプが消灯する。	正常にフル充電完了したお知らせです。	故障ではありません。
電池パックを差し込むと、充電状態ランプがすぐに消灯する。	正常にフル充電完了したお知らせです。	故障ではありません。 P9参照
コンセントに電源プラグを差し込んでも充電状態ランプがつかない。	
その他	<ul style="list-style-type: none"> ●フル充電状態ではない電池パックの充電開始直後に充電状態ランプが点灯・点滅しない。 ●「保護待機中」(オレンジ:点滅)後、90分以上しても「充電中」(グリーン:点灯)にかわらない。 ●「充電中」(グリーン:点灯)後、90分以上充電しても「フル充電完了」(充電状態ランプ消灯)にならない。 	ただちに使用を中止し、お買い上げの販売店へご持参ください。

愛情点検 長年ご使用の充電シーリングガンの点検を!



こんな症状はありませんか?

- ・本体や充電器が破損、変形したり、こげくさい臭いがする。
- ・充電器のコードが損傷している。
- ・動作中に異常な音が出る。

ご使用中止

故障や事故防止のために使用を中止し、電池パックまたは充電器の電源プラグをコンセントからはずして必ず販売店に点検をご相談ください。

点検方法

保証とアフターサービス (よくお読みください)

使いかた・お手入れ・修理 などは
■まず、お買い上げの販売店へご相談ください。

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名	
電話 ()	—
お買い上げ日	年 月 日
●製品名	充電シーリングガン
●品番	EZ3610(LA1J・X)
●故障の状況	できるだけ具体的に

修理を依頼されるときは
 16～17ページの表でご確認のあと、直らないときは、
 まず、電池パックをはずして、お買い上げ日と右の
 内容をご連絡ください。

●保証期間中は、保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理をさせていただきますので、おそれ入りますが、
 製品に保証書を添えてご持参ください。

保証期間：お買い上げ日から本体・充電器6か月間(ただし、電池パックは消耗品ですので、保証期間内でも「有料」とさせていただきます)
 工場でのライン作業など連続長時間使用による故障及び損傷は対象外とさせていただきます。

●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。

* 修理料金は、次の内容で構成されています。

技術料 診断・修理・調整・点検などの費用 **部品代** 部品および補助材料代 **出張料** 技術者を派遣する費用

* 補修用性能部品の保有期間 **5年**

当社は、この充電シーリングガンの補修用性能部品(製品の機能を維持するための部品)を、製造打ち切り後5年保有しています。

■転居や贈答品などでお困りの場合は、次の窓口にご相談ください。

ご使用の回線(IP電話やひかり電話など)によって、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

●使いかた・お手入れなどのご相談は

●修理に関するご相談は

パナソニック 総合お客様サポートサイト
<http://www.panasonic.com/jp/support/>

パナソニック エコソリューションズ 修理サービスサイト
<http://sumai.panasonic.jp/support/repair/>

パナソニック お客様ご相談センター

365日 受付9時～20時
 電話 パナは 365日
 フリーダイヤル  **0120-878-365**
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

音声ガイダンスを短くするには、案内が聞こえたら電話機ボタンの「87」と「550#」を押してください。
 (番号を押しても案内が続く場合は、「*」ボタンを押してから操作してください。)

■上記番号がご利用いただけられない場合 **06-6907-1187**
 ■FAX フリーダイヤル  **0120-878-236**
 Help desk for foreign residents in Japan
 Tokyo (03) 3256-5444 Osaka (06) 6645-8787
 Open: 9:00 - 17:30
 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)
※上記の内容は、予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

※電話番号、受付時間などが変更になることがあります。

パナソニック エコソリューションズ 修理ご相談窓口

365日 受付9時～20時
 電話 パナニイコー
 フリーダイヤル  **0120-872-150**
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

■上記番号がご利用いただけられない場合は **06-6906-1090**

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただきます。ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

＜無料修理規定＞

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
 (イ) 無料修理をご依頼になる場合には、商品に取扱説明書から切り離れた本書を添えていただきお買い上げの販売店にお申しつけください。
 (ロ) お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、お近くの修理ご相談窓口にご連絡ください。
- ご転居の場合の修理ご依頼先等は、お買い上げの販売店またはお近くの修理ご相談窓口にご相談ください。
- ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、お近くの修理ご相談窓口へご連絡ください。
- 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
 (イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
 (ロ) お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
 (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧などによる故障及び損傷
 (ニ) 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
 (ホ) 工場でのライン作業などの連続長時間使用による故障及び損傷
 (ヘ) 本書のご添付がない場合
 (ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
 (チ) 持込修理の対象商品を直接修理窓口へ送付した場合の送料等はお客様の負担となります。また、出張修理等を行った場合には、出張料はお客様の負担となります。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
- お近くのご相談窓口は取扱説明書の保証とアフターサービス欄をご参照ください。

修理メモ

- ※ お客様にご記入いただいた個人情報(保証書控)は、保証期間内の無料修理対応及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。
- ※ この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお近くの修理ご相談窓口にお問い合わせください。
- ※ 保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については取扱説明書の「保証とアフターサービス」をご覧ください。
- ※ This warranty is valid only in Japan.

パナソニック株式会社
 パワー機器ビジネスユニット
 〒514-8555 三重県津市藤方1668番地
 © Panasonic Corporation 2016

Panasonic

持込修理

充電シーリングガン保証書

本書はお買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合には
本書裏面記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。
ご記入いただきました個人情報の利用目的は本票裏面に記載し
ております。お客様の個人情報に関するお問い合わせは、お買い
上げの販売店にご連絡ください。詳細は裏面をご参照ください。

品番	EZ3610LA1J・EZ3610X			
保証期間	お買い上げ日から 本体・充電器 6か月間			
※ お買い上げ日	年 月 日			
※ お客様	ご住所	見 本		
	お名前			様
	電話 () -			
※ 販売店	住所・販売店名			
	電話 () -			

パナソニック株式会社
パワー機器ビジネスユニット
〒514-8555 三重県津市藤方1668番地 TEL.(059)-228-1176

ご販売店様へ ※印欄は必ず記入してお渡しく下さい。